

# 井上じゅんこ

2025年の市議会議員選挙においては、前回6169票(選挙区首位)からさらに多くの**9786票**(市内首位)へと支持を賜り、自信をもって2期目をスタートいたしました。

- 特集**
- ①外国人定住における課題解決
  - ②インフラ保全の効率化・縦割り打破
  - ③高齢者の在宅生活サポート
  - ④小中学校における保護者負担の軽減
- 【議会討論】選択的夫婦別姓は必要か?



## 会派について

2期目は初心に戻り、一人会派「変革と成長」で**孤軍奮闘の再スタート**。  
武内市政へ、甘んじることない「**公約実現にむけた叱咤激励**」を続けて参ります。

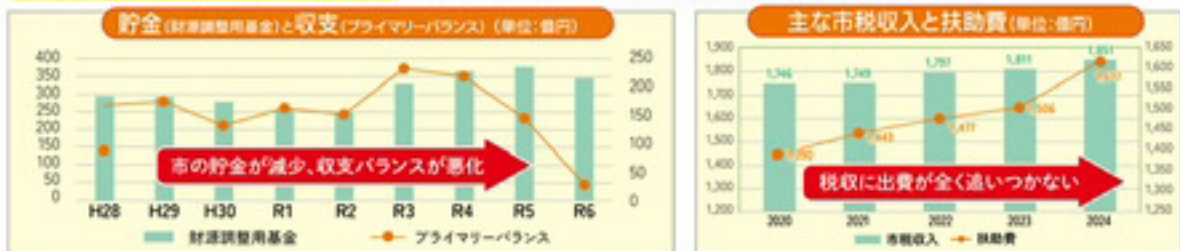
## 常任委員会について

「**建設建築委員会(都市戦略整備委員会)**」へ所属します。  
1期目4年間は総務財政委員会にて、行政経験を活かした財政マネジメントの提言に注力。  
財政危機の脱却に向けた課題と提言。今後は、公共政策の根幹である「**インフラ保全**」  
「**公共交通**」「**公共事業の発注契約**」のあり方に注力してまいります。

# 市財政の課題

武内市政3年目  
～R6年度決算報告～

市税収入は相場並みに増加するも、上回る出費に**財政悪化**...



- 未来投資(インフラ保全・子育て教育投資)を先行
- 新たな財源確保「ポートレース基金」

## これまでの議会における指摘事項

- ・事業総点検(151億円の財源確保)は事業名の変更など実態伴わず。
- ・就任初年度で終了。その後は、経営分析で検討ばかりするも、具体的な事業費の見直しにふれないまま。
- ・市長選では財政危機が問題だと訴えていたのに、財政数値を改善させる目標値が全くない。

⇒「投資」による「還元(税収)」は早くも数年後。抜本的な構造改革、継続事業に対する厳しい判断が迫られることに...



武内市長へ課題に向き合い、リーダーとしての決断と市民への理解を求める説明を求めています。

市長公約『**財政健全化**』の実現を求め続けます。

## 1 外国人定住における課題解決

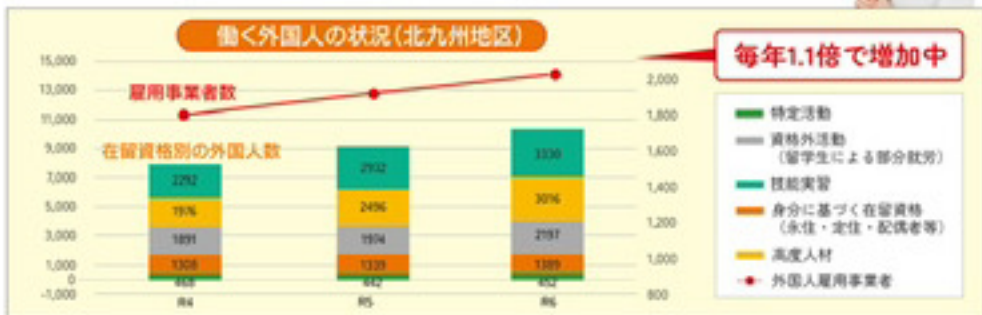
### 増え続ける外国人人口

#### 外国人人口割合

全国政令市平均 約3.0%  
北九州市平均 約1.9%



### 市民(日本人)の声を優先したい! 市民生活・市の発展にプラスか?



## 不法滞留者の状況と対策は?

一番占めるのは就労が認められない観光などの短期滞在、次に失踪する技能実習生。



これら日本への滞在を認められていない外国人を雇用する事業者は違法行為、犯罪となります。

国・警察の所管ですが、市へ情報提供や啓発活動の連携を求めています。



## 住民税を納めてますか?



日本人・外国人問わず請求される制度でも、出国すれば請求不可。

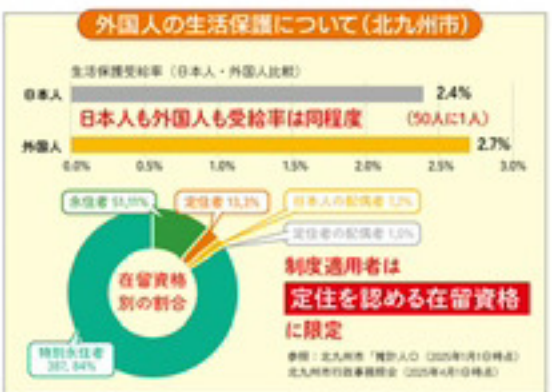
市内で稼いでも滞納する外国人が増えています。税制は国所管。地方から国へ声を上げること要望しました。



## 生活保護は外国人も? 正しく水際対策を

過去、最高裁は「生活保護制度の対象者は日本人」としながらも、国は「外国人は行政措置として適用」とすることを示してきました。最終判断は自治体の裁量となります。北九州市は国の指針通り「長期居住可能な外国人」に限定して提供。原則は、観光など短期滞在の外国人が生活保護を受けることはないですが、例外で「医療扶助に必要性が急迫した場合」があります。

つまり、この「急迫」という判断は自治体で委ねられるため、慎重な制度運用を要望しました。



## 学校給食における異文化(宗教)への配慮

R5年陳情(イスラム教の児童保護者による豚肉除去の要望)を機に、通常献立の一部を「豚肉から鶏肉へ食材変更」する取り扱いが開始しています。



⇒今後増加する外国人との共生を見据え、要望書を日本維新の会(代表:有田市議)と共同提出しました。

これまでの給食文化を守っていきます。「特定宗教へ偏る配慮は行わないこと・給食全体の質向上・アレルギーや障がいと宗教を同列に扱わないこと」

## 2 インフラ保全の効率化・縦割り打破

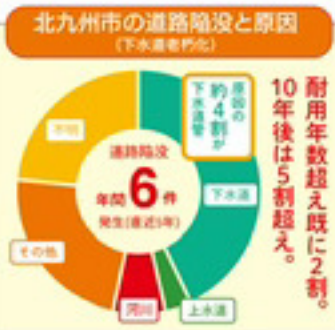
### 頻発する道路陥没! 修繕スピードではない予防対策

復旧するスピード勝負ではなく、大切なことは陥没させないこと。

直近5年で道路陥没は市内で6件発生。原因の多くが下水道管。北九州市は他都市と比較し、住宅地が広く道路も多いうえに、早く発展したため、多くの下水道管の耐久年数が迫ってきています。保全対策は待ったなしです。



市役所内での管理と保全計画の縦割りも大きな課題に実際に重複発注事業まで発生していると指摘。⇒新たなインフラ管理体制を検討すると回答あり



## 公園の持続的な管理体制

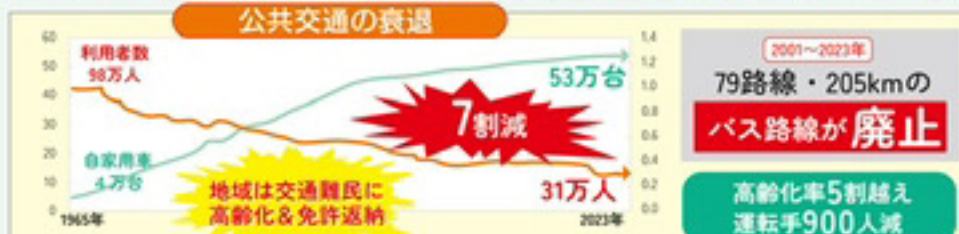
人口減少・高齢化する中で「雑草対策」は地域にいつまでさせる? 利用減・維持管理困難なら公園の統合(廃止)も検討へ



# 3 高齢者の在宅生活サポート

車社会へ移行とともに、バス利用者は減少。存続に向けた事業者支援を継続。

## 交通 車ナシでは外出困難! 交通対策



**課題**

- ・高齢化から免許返納「車ナシ」の生活では交通難民者が増加!
- ・「バス停」に行くことは困難。タクシーによる自宅からの移動支援が必要
- ・タクシー運転手も高齢化&引退。運転手不足で郊外エリアは呼んでも来ない。

### 解決策

「一般ドライバーも有償運送がOKなライドシェア」を市も検討できないか? 郊外に住む人が隣人を自家用車で送迎(報酬アリ)が可能に!



ライドシェアは、一般の方が自分の車で有料送迎をする仕組みです。予約や支払いはスマホで行い、登録された運転手さんが対応します。

地域交通の救世主となる規制緩和と自家用車を使って2種免許なしで、地域が地域を支え合える

規制緩和は検討なし



市長「タクシー事業者の雇用確保に協力したい」

「タクシー呼んでも来てもらえない」等交通空白エリアを把握するため、R8年度から官民実証実験を実施予定。

## 住宅 セーフティネット(居住サポート住宅)

高齢者の在宅生活を増える中で、「安心した住まい」を確保することは急務! この受け皿となる「市営住宅」に依存し続けるか? 人口減少とともに民間住宅が減っていきます。



民間住宅も活用した住宅支援を要望

賃貸契約における保証を支援する「民間セーフティネット住宅入居支援事業」さらに「住まいの場所」だけではなく「見守り」を加えた「居住サポート住宅(国内初認定)」がスタート!



人口減少&老朽化にともない、市は市営住宅を削減方針

しかし! 民間住宅は高齢者の契約を避ける現状アリ。

民間住宅に市が契約保証を後押しへ(セーフティネット住宅の検討へ)

# 4 小中学校における保護者負担の軽減

バラマキ支援ばかりではない、仕組み・環境の見直しへ

## 「急な休校判断」の不安を減らす

これまでは各学校長の判断に任せて、タイミングもバラバラ。学校も保護者も混乱。

**不安軽減** 市教育委員会がガイドラインを作成。市で一斉判断、速やかに、情報連絡アプリで保護者に伝える。



## 毎年の提出書類を効率化

入学時・進学時の毎年春には、提出書類が山盛り。兄弟時の子供となれば保護者は10枚以上手書きで負担が大きいと声が上がっていました。

## 「家庭調査票」

オンライン回答ができるようになりました! 地図の記入も不要に

他書類もオンライン化が進むよう要望中です!

## 「学用品」を買わない

これまでは、子ども一人ずつ購入する学用品がたくさん。購入案内がくる習字・絵の具・裁縫・彫刻刀に約1.5万円の経済的負担が発生。さらに、種類によっては、在学時に使用頻度少なく、卒業時に処分はもったいない状況でした。

学用品名	価格(平均)	使用学年
絵の具セット	3,540円	小学校1年~小学校6年
習字道具セット	3,680円	小学校3年~小学校3年
裁縫道具セット	3,050円	小学校5年~小学校5年
彫刻刀セット	2,100円	小学校中学校~高等学校

まずは**彫刻刀**「学校児童全員で使える」貸出し制度が始まります! 子ども達の通学時に持参する負担も減少、物を大切にできる教育環境へと拡大中。

# 旧姓使用

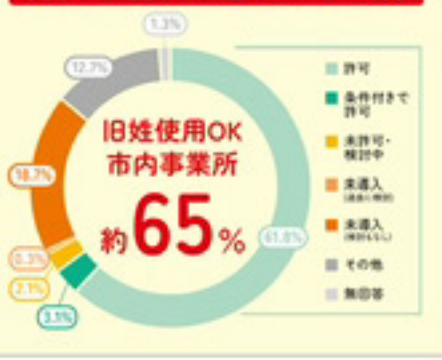
~ 議員間の討論活発に ~

## 国要望: 選択的夫婦別姓の導入について 導入の必要性について「NO」を訴え続ける

R6年12月議会 私: 反対 議会: 賛成多数で可決 / R7年6月議会 私: 反対 議会: 賛成少数で否決

**反対の理由** 夫婦別姓は片親との「親子別姓」が必ず発生。親子関係の確認作業に混乱を招くリスクがあるため、まずは市内における「旧姓使用の推進」を要望(R7月2月議会)

市内で旧姓使用が進んでいない現状



## 井上じゅんこ プロフィール

### こども学生ステージ

- ・1986年 八幡東区生(清心保育園~高槻小)
- ・1994年 若松区へ転居(小石小~向洋中)
- ・2005年 八幡高校理数科 卒業



### 3人を出産 子育て中



全国初! 市議員がコスプレ「バナナ娘」で本気の広報活動 全国メディア含む約170件数掲載、資金使わずに広告効果(テレビ朝日「アッコちゃん」)

### 市職員ステージ

- 戸畑区役所市民課で戸籍事務に従事
- 生活保護ケースワーカーに従事(社会福祉主事へ)
- 産業経済局観光課で誘客PR担当
- 市民文化スポーツ局文化企画課で文化行政に従事
- 小倉北区役所総務企画課でイベント企画を担当



### 市議会議員ステージ

- 2021年 八幡西区で初当選
- 既存の政党内に入らず、1人会派で「変革と成長」新設
- 2023年 16年ぶりの市長交代(現: 市内市長を応援)市長与党として「変革」を加速
- 2025年 9786票を獲り北九州市内トップ当選! 二期目へ

## 市議会活動はYouTubeで発信中!

北九州市議会議員「井上じゅんこ」チャンネル~自分の街は自分で変える~



Youtube



【ムスリム給食】北九州市の学校給食(宗教配慮)に要望書を提出してきました! 北九州市議会議員コラボ 前編



【北九州市議会】市営バスが赤字ピンチ!? 危機感ある変革を!!



【北九州市議会】企業・団体献金の廃止を求めます! 政治家の癒着ストップへ。

## お問い合わせ先

電話 093 600 4012  
FAX 093 440 4233

住所: 福岡県北九州市小倉北区城内1-1 会派「変革と成長」(※住所変わりました)



お問い合わせ



公式サイト